

平成28年度 基本施策評価シート (部別)

基本目標	穏やかに暮らせるまちの形成
基本方針	認め合い支えあえるまち
基本施策名	地域福祉の推進

	所属	職名	氏名
作成者	福祉部 長寿社会課	課長	野本 岳洋
評価者	福祉部	部長	花村 潔

1 基本施策に対する基本姿勢

現状	地域福祉の推進は、多面からアプローチをする必要があり、また地域の案件、個人の案件により課題解決方法が多岐に渡っている。第2次総合計画策定のためのアンケートによると、「近所で交流し、支え合える関係を築いている」と回答している人は約半数にとどまっているが、今後の取り組みとしては現状維持が約62%となっていることから、どのように支え合える地域をつくり、個人が生きがいをもって生活することができるかの検討が課題となっている。 住み慣れた地域でいつまでも暮らしたいという意向が強く、それに沿った施策を展開しているが、コンパクトシティ構想もあるなか、各施策を効率よく組み合わせ、市民の要望に沿った、継続可能な福祉サービスを選択していく必要もある。
基本方針 (目指すべき方向性)	市民が健康で生きがいを持ち、安心して生活ができるよう、地域の絆を深めて支えあい、一人ひとりが輝くことのできる、地域福祉が充実した社会の実現を目指します。

2 施策指標

指標	単位	(設定時)	目標値	H26	H27	H28	達成率	進捗状況	所管課
NPO法人登録数 (累計)	団体	35	40		43	44	110	順調	長寿社会課
ボランティア登録者数 (累計)	人	3,229	4,000		3,875	3,897	97.4	順調	長寿社会課

施策指標の進捗状況と分析	福祉事業者や市民団体、企業など、行政以外の機関の活用を図り、協働による施策を構築していく必要があるなか、NPO法人やボランティアとのますますの協働を図っていく。
--------------	--

3 基本施策を構成する事務事業の評価

(単位：円)

No	コード	事務事業名	所管課	事業費					事務事業の状況				重点化		
				H26	H27	H28	H29	H30	合計	事業区分	新/継	終期		方向性	
1	0103005	民生児童委員協議会運営	福祉政策担当			35,412,470	35,499,000			70,911,470	定型業務	継続	期限なし	現状維持	
2	0103010	地域福祉計画推進策定事業	福祉政策担当			77,000	368,000	105,000		550,000	政策的業務	継続	期限なし	現状維持	
3	0103015	ささえあいセンター指定管理業務	福祉政策担当			5,003,552	5,032,000			10,035,552	施設の管理運営	継続	H30	現状維持	
4	0103020	社会福祉法人安曇野市社会福祉協議会補助事業	福祉政策担当			88,114,070	98,974,000	98,974,000		286,062,070	政策的業務	継続	期限なし	現状維持	
5	0103025	心配ごと相談事業	福祉政策担当			3,981,000	3,981,000	3,981,000		11,943,000	政策的業務	継続	期限なし	現状維持・事務改善	
6	0103030	婚活事業	福祉政策担当			1,999,080	2,000,000	2,000,000		5,999,080	政策的業務	継続	期限なし	拡充(事業内容・事業費の見直し)	○
7	0103035	災害時避難行動要支援者名簿作成事業	福祉政策担当			1,790,985	1,777,000			3,567,985	義務業務	継続	期限なし	現状維持	
8	0103040	戦没者追悼式	福祉政策担当			435,628	516,000	512,000		1,463,628	政策的業務	継続	期限なし	現状維持	
9	0103050	福祉医療費給付事業	福祉政策担当			570,344,533	586,258,000	586,258,000		1,742,860,533	義務・政策併用事業	継続	期限なし	現状維持	
10	0103055	福祉医療費貸付事業	福祉政策担当			6,087,534	6,732,000			12,819,534	定型業務	継続	期限なし	現状維持	
11	0103060	臨時福祉給付金給付事業	福祉政策担当			362,520,412	267,114,000			629,634,412	定型業務	新規	H29	現状維持	
12	0103765	災害弔慰金等支給事業	福祉政策担当			330,000	500,000			830,000	義務業務	継続	期限なし	現状維持	
合計						1,076,096,264	1,008,751,000	691,830,000		2,776,677,264					

事務事業量とコスト(費用対効果)の分析	地域福祉を推進するうえで、地域活動の重要な役割を担う民生児童委員や社会福祉協議会の活動は今後も重要な市政のパートナーとなるため、個々の経費は精査する必要があるが、当面現体制で取り組みたい。 婚活事業については、人口維持対策として重要な案件であるため拡充していくべきと考えるが、他施策との連携を図り、効率的な運用をしていく必要がある。
重点化事務事業の考え方	婚活事業は市の重要課題として取り組んでいる人口維持対策の一環として取り組んでいるため、「市ひと、まち、しごと創生総合戦略」の具体的施策に位置づけ、重点化事業として取り組んでいく。
縮減・廃止事務事業の考え方	臨時福祉給付金については、今年度で終了する見込みである。
総合評価(次年度へ向けた課題の抽出)	今年度第2期総合計画、第3期地域福祉計画の策定が終了するため、新たな視点での推進策を講じていく必要がある。 また、災害に備えた地域づくりの構築も重要な案件となるため、地域福祉を推進していくなかで各地域での役割を明確化していく。諸施策を通じ、地域でのあたたかい思いやりと支え合いが充実していると実感できる地域を構築していく必要がある。

平成28年度 基本施策評価シート (部別)

基本目標	穏やかに暮らせるまちの形成
基本方針	認め合い支えあえるまち
基本施策名	高齢者福祉と生きがい対策

	所属	職名	氏名
作成者	福祉部 長寿社会課	課長	野本 岳洋
評価者	福祉部	部長	花村 潔

1 基本施策に対する基本姿勢

現状	高齢者の生きがいづくりは、市の重点施策のひとつである「健康福祉のまちづくり」を推進する重要な事業であり、高齢化が進むなか、「住み慣れた地域でいつまでも暮らす」ことを目標に、介護予防、健康づくりに取り組んでいる。また、介護予防、健康づくりを推進することで、伸びる一方の社会保障費の抑制を図り、市が支出する義務的経費を抑えるためにも必要な事業である。一方、第2次総合計画策定のためのアンケート結果では、「高齢者が生きがいを感じ、質の高い豊かな暮らしができる環境が整っているか」という項目では、そう思うという回答が4分の1にとどまり、80%の人がさらに進めるべきと回答していることから、福祉分野だけでなく、生涯学習や地域活動などの各施策の充実を市全体で構築していく必要がある。
基本方針 (目指すべき方向性)	高齢者の生きがいづくりを推進し、一人ひとりが質の高い豊かな暮らしができるまち、心身ともに健康であり続け自立し安心して暮らすことができるまち、高齢者の笑顔があふれるまちを目指します。

2 施策指標

指標	単位	(設定時)	目標値	H26	H27	H28	達成率	進捗状況	所管課
地域包括支援センターの設置個所 (累計)	個所	3	3		3	3	100	順調	介護保険課
高齢者の生きがいと健康づくり推進事業補助金交付数	団体	88	99		90	91	91.9	順調	長寿社会課
緊急通報装置設置数	世帯	319	350		297	300	85.7	順調	長寿社会課

施策指標の進捗状況と分析	高齢者の生きがいと健康づくり推進事業についてはここ数年定着してきており、安定した活動を継続している。また新規の団体についても介護予防事業と関連づけすることで増加傾向となっている。緊急通報装置については、新規利用者と施設入所等による脱退者の数がほぼ同数となっているが、ケアマネージャーや包括支援センターから、随時設置が必要な世帯への案内をしており、新規設置につながっている。
--------------	--

3 基本施策を構成する事務事業の評価

(単位:円)

No	コード	事務事業名	所管課	事業費					事務事業の状況				重点化		
				H26	H27	H28	H29	H30	合計	事業区分	新/継	終期		方向性	
1	0103295	福祉有償運送運営協議会事務	長寿福祉係			24,500	28,000			52,500	定型業務	継続	期限なし	現状維持	
2	0103300	福祉バス運行事業	長寿福祉係			5,158,838	4,800,000			9,958,838	政策的業務	継続	H29	縮小・廃止	
3	0103305	老人大学委託事業	長寿福祉係			2,932,785	3,214,000			6,146,785	定型業務	継続	期限なし	現状維持	
4	0103310	シルバー人材センター運営助成事業	長寿福祉係			10,956,000	10,138,000			21,094,000	定型業務	継続	期限なし	現状維持	
5	0103315	老人クラブ連合会育成事業	長寿福祉係			6,373,200	6,796,000			13,169,200	定型業務	継続	期限なし	現状維持	
6	0103320	老人福祉センター運営補助事業	長寿福祉係			13,537,029	16,296,000			29,833,029	施設の管理運営	継続	期限なし	現状維持	
7	0103325	地域グループ支援事業	長寿福祉係			520,000	520,000	520,000		1,560,000	政策的業務	継続	期限なし	現状維持	
8	0103335	介護慰労金支給事業	長寿福祉係			29,650,000	32,000,000			61,650,000	定型業務	継続	期限なし	現状維持	
9	0103340	高齢者祝賀事業	長寿福祉係			3,541,760	3,747,000			7,288,760	定型業務	継続	期限なし	現状維持	
10	0103345	配食サービス事業	長寿福祉係			21,047,030	21,340,000	21,767,000		64,154,030	定型業務	継続	期限なし	現状維持	
11	0103350	軽度生活援助サービス事業	長寿福祉係			1,019,565	929,000			1,948,565	定型業務	継続	期限なし	現状維持	
12	0103355	緊急通報サービス事業	長寿福祉係			9,348,286	9,478,000			18,826,286	定型業務	継続	期限なし	現状維持	
13	0103360	生活管理指導員派遣事業	長寿福祉係			458,000	708,000			1,166,000	定型業務	継続	期限なし	現状維持	拡充(事業内容・事業費の見直し)
14	0103365	高齢者の生きがいと健康づくり事業	長寿福祉係			3,328,937	3,510,000	3,510,000		10,348,937	政策的業務	継続	期限なし	現状維持	○
15	0103370	健康長寿のまちづくり推進事業	長寿福祉係			2,407,555	4,706,000	5,211,000		12,324,555	政策的業務	継続	期限なし	現状維持	○
16	0103375	高齢者にやさしい住宅改良促進事業	長寿福祉係			1,543,000	3,150,000	3,150,000		7,843,000	定型業務	継続	期限なし	現状維持	
17	0103380	緊急宿泊支援事業	長寿福祉係			15,360	20,000			35,360	定型業務	継続	期限なし	現状維持	
18	0103385	訪問理美容サービス事業	長寿福祉係			348,000	400,000			748,000	定型業務	継続	期限なし	現状維持	
19	0103390	外国人高齢者特別給付金支給事業	長寿福祉係			80,000	120,000			200,000	定型業務	継続	期限なし	現状維持	
20	0103400	高齢者外出支援事業	長寿福祉係			3,467,672	3,767,000	3,767,000		11,001,672	定型業務	継続	期限なし	現状維持	
21	0103405	生活管理短期宿泊事業	長寿福祉係			1,656,000	1,320,000			2,976,000	定型業務	継続	期限なし	現状維持	
22	0103410	老人福祉施設入所措置事業	長寿福祉係			89,786,167	92,568,000			182,354,167	義務業務	継続	期限なし	現状維持	
23	0103415	老人福祉施設等管理事業	長寿福祉係			110,285,469	124,236,000			234,521,469	施設の管理運営	継続	期限なし	現状維持	
合計						317,485,153	343,791,000	37,925,000		699,201,153					

事務事業量とコスト(費用対効果)の分析	高齢者の生きがいや介護予防に関するソフト事業については、「健康長寿のまちづくり」にかかせない事業のため今後も継続していく。老人福祉施設に関しては、再配置計画に基づき整理していく必要があり、老朽化や使用頻度に基づいた検討を進める。
---------------------	--

平成28年度 基本施策評価シート（部別）

基本目標	穏やかに暮らせるまちの形成
基本方針	認め合い支えあえるまち
基本施策名	高齢者福祉と生きがい対策

	所属	職名	氏名
作成者	福祉部 長寿社会課	課長	野本 岳洋
評価者	福祉部	部長	花村 潔

重点化事務事業の考え方	地域で生活する高齢者の生きがいと健康づくりは喫緊の課題であり、介護予防や健康づくりには不可欠な事業であるため、重点的に取り組み、高齢者が暮らしやすい環境を整えていく。
縮減・廃止事務事業の考え方	穂高老人保健センターは今年9月末で閉鎖して取り壊すことになり、それに伴い福祉バスも廃止する方向で検討する。
総合評価 (次年度へ向けた課題の抽出含)	アンケートで明らかになった「高齢者が生きがいを感じ、質の高い豊かな暮らしができる環境が整っている」ことへの満足度が低いことに関し、具体的な施策を講じていくことで満足度が上がり、健康長寿に繋がっていくと考える。また、当該事業を地域で取り組むことにより、地域づくりや災害時の支援体制づくりにも寄与できると考える。 また、元気な高齢者を増やすことにより介護保険給付費や国保給付費の市負担も抑制される効果も期待できるため、他事業とも連携し諸事業を推進していく。